

- [はじめに](#)
- [入手方法](#)
- [必要な用具](#)
- [チャイナ・デュエルの特徴](#)

はじめに

『チャイナ・デュエル(China - Das Duell)』とは、ミハエル シャハト(Michael Schacht)氏作の陣地取り系ゲームです。『チャイナ(China)』というゲームの拡張なので、単体で遊ぶことはできません。2人用で、所要時間は1ゲーム30～45分程度です。



入手方法

2006年1月現在、『チャイナ』本体は、[東急ハンズ](#)、および国内ゲームショップで購入可能です。販売店については[Table Games in the World](#)の[ゲーム購入リンク集](#)が参考になります。

当サイトでの解説は[メビウス ゲームズ](#)取扱品付属の日本語訳に準拠します。

『チャイナ・デュエル(China - Das Duell)』は[作者オフィシャルサイト](#)のDownloadsページでルール(ドイツ語)と拡張用コンポーネント(影響カード・特別アクションカード)が公開されています。日本語訳ルールについては[ボードゲームランド](#)で公開されています。

原文ルール

[カード画像\(表面\)およびルール1ページ目](#)

[カード画像\(裏面\)およびルール2ページ目](#)

日本語訳ルール

<http://www.rose.sannet.ne.jp/sioda/game/rules/ChinaDrules.htm>

また、当サイトで作成したリファレンスも合わせてご利用下さい。

リファレンス (PDF 81,920 バイト)

http://www5.atwiki.jp/prismpowder/?cmd=upload&act=open&pageid=19&file=china_das_duell_ref.pdf

日本語訳ルールは英訳ルールを元に翻訳されています。英訳は[BoardGameGeek](#)で公開されていますが、原文ルールと異なる部分があるので注意してください。この点については[ルール補足のページ](#)で詳しく解説しています。

当サイトでは原文ルールに基づいて解説を行います。

必要な用具

- 影響カード：5枚

特別アクションカード：6枚（3種・各2個）



影響カードと特別アクションカードは、ダウンロードした画像を印刷しカットしたものを使用します。裏面は印刷しなくてもゲームに支障はありません。

私は『[ミクロプル\(micropul\)](#)』で作成した[タイル](#)と同様に、コピー用紙に印刷しイラストボードへ貼り付けてカットしたものを使用しています。イラストボードの代わりに厚紙等を使用しても問題ありません。

チャイナ・デュエルの特徴

[チャイナ・デュエルの関連ページ](#)で、他のサイトで掲載されたレビューにリンクしていますので、合わせてご覧下さい。

公開情報の増加

『チャイナ』の通常システムに加え、皇帝の手札・影響カード・特別アクションカードが場に公開情報として開示されています。考慮しなければならない要素が増加し、『チャイナ』よりも **重い展開**になります。ただし、プレイ時間は『チャイナ』と同程度です。

手順の複雑化

影響カードの移動と皇帝手番があるため、『チャイナ』よりも **手順が若干複雑**になります。プレイ時は場の情報を整理することをお勧めします。

皇帝の存在

『チャイナ・デュエル』では3人目の仮想プレイヤーとして「皇帝」が登場します。「皇帝」は互いのプレイヤーが交代に操作します。自分の手番と皇帝の手番を組み合わせることにより、『チャイナ』では**不可能な戦術を行うこともできます**。

影響カード

影響カードを所有するプレイヤーは「皇帝」の得点を獲得することができます。家の得点計算時に **影響カードを保持していることが重要**になり、コマの配置以外の判断要素が増えます。

特別アクションカード

このカードを活用することにより、**手番のアクションが多彩**になります。ゲーム中、各カードは1度だけ使用できます。攻撃にも防御にも使える便利なカードです。

[このページの一番上へ戻る](#)

[トップページ](#) > [チャイナ・デュエル](#) > チャイナ・デュエルとは